

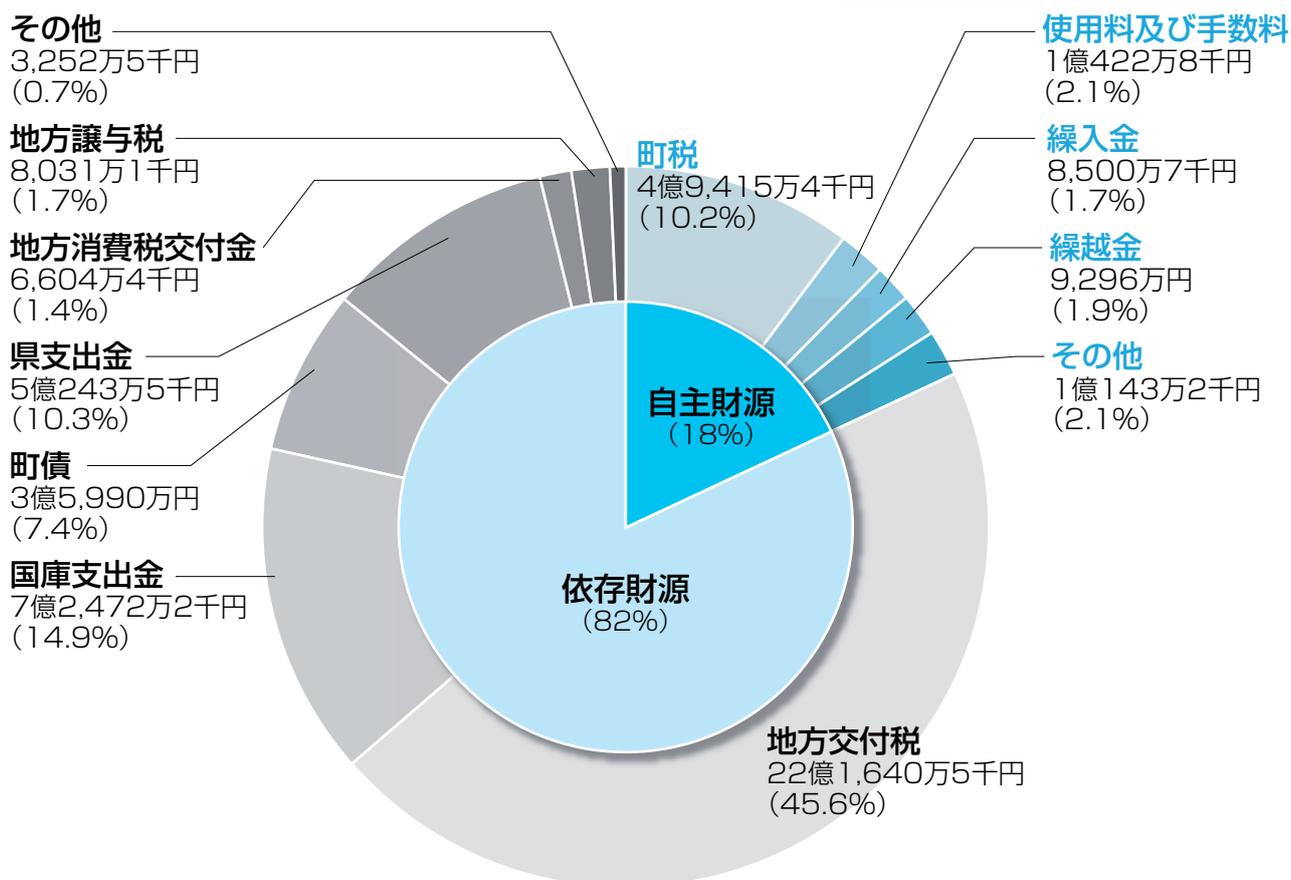
平成 22 年度

まちの決算

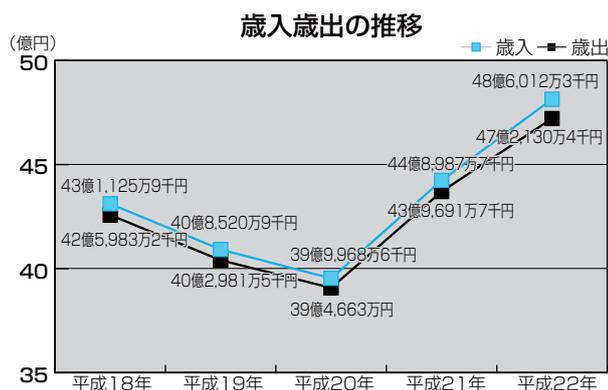
平成 22 年度各会計の決算を議会に報告しました。
 一般会計では、町道の改良工事について不適切な処理が行われているとの監査報告をもとに審議された結果、不認定となりましたが、他の会計においては全て承認されました。
 なお、不承認部分につきましては、地方自治法第 100 条の規定に基づき議会による調査が行われます。
 以下に、町が行っている仕事が、皆様の税や国・県の補助金等でまかなわれていますので、どのように使われているのかお知らせします。

歳入の状況

歳入総額
48 億 6,012 万 3 千円



財源は町が自ら確保できる「自主財源」と、国や県から入るお金や借金で賄う「依存財源」の2つに大別できます。平成 22 年度決算で見た場合、自主財源は全体の 18%しかなく、依存財源が全体の 82%を占めています。なお、皆さんに直接負担していただいている町税は 4 億 9,415 万 4 千円でした。



特別会計	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	11億6,114万円	10億7,203万円
後期高齢者医療特別会計	8,339万円	8,178万円
介護保険特別会計	7億3,621万円	6億8,305万円
簡易水道事業特別会計	2億889万円	2億94万円
農業用水供給事業特別会計	4,418万円	4,061万円
鉄道経営対策事業基金特別会計	90万円	90万円
老人保健特別会計	47万円	46万円

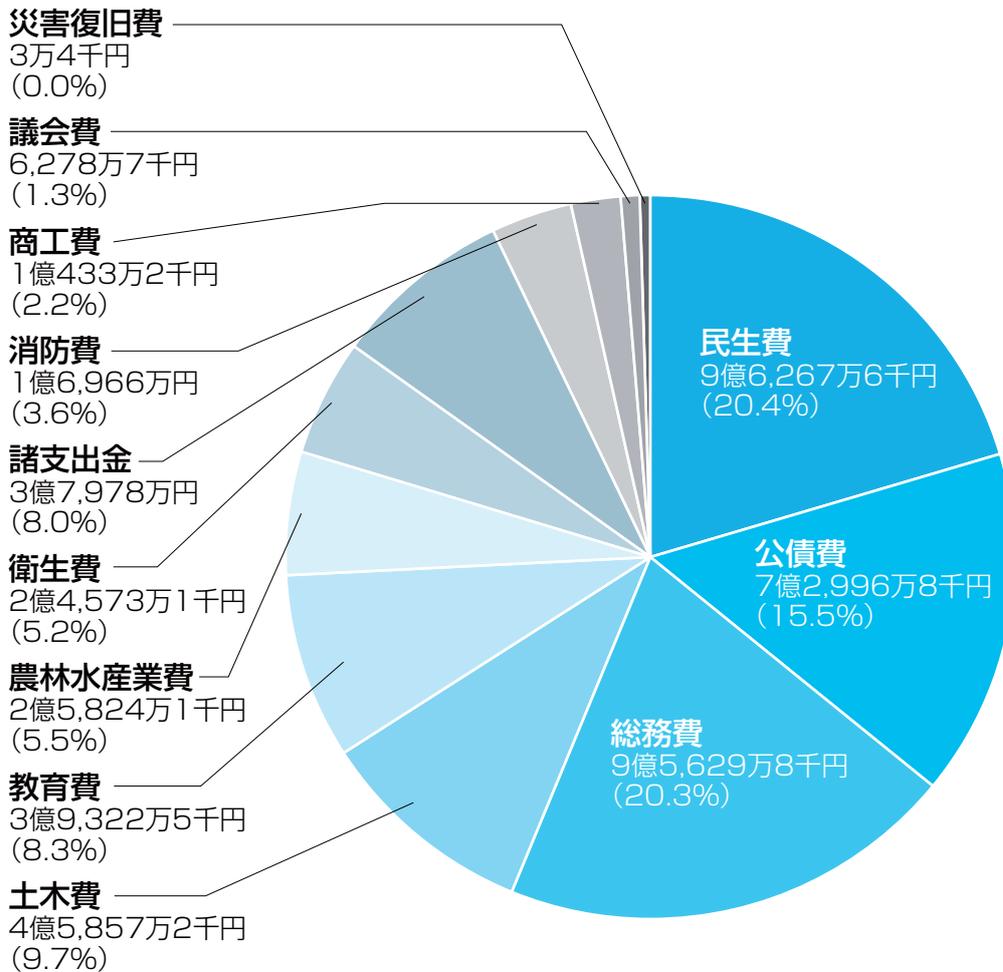
一般会計の決算額は、歳入が 48 億 6,012 万 3 千円で、歳出が 47 億 2,130 万 4 千円。歳入から歳出を差し引くと 1 億 3,881 万 9 千円になりました。

このうち、3,943 万 9 千円は、平成 23 年度に繰り越して実施する事業の財源として必要なので、実質的な収支は 9,938 万円になり、平成 23 年度の歳入となりました。

歳出の状況

歳出総額

47 億 2,130 万 4 千円



このような事業に使いました

平成 22 年度に実施した主な事業をお知らせします

自然や環境にやさしく、安心して心地よい暮らしを育むまちづくり

地籍調査事業（大字中地区の一部）	3,318 万 6 千円
町営住宅火災報知機設置事業（全戸設置）	621 万 6 千円
町営住宅景観向上事業（旭A団地・下町B団地・町中団地）	550 万 8 千円
ゴミ収集場整備事業（5ヵ所）	12 万 3 千円
合併処理浄化槽設置整備事業（37基）	1,397 万 4 千円
交通安全施設整備事業（ガードレール）	145 万 4 千円
道路新設改良（37路線）	3 億 4,429 万 3 千円
道路維持（6路線）	2,060 万 3 千円
単県道路事業負担金	60 万 2 千円
移動通信(携帯電話)用鉄塔施設整備事業	3 億 6,164 万 5 千円
ブロードバンド施設整備事業（単部・野尻地区ADSL）	1,396 万円

健やかな心と生きる力にみなぎる人を育むまちづくり

高森中学校太陽光発電施設事業	5,021 万 4 千円
高森東中学校地盤沈下改修事業	4,062 万 4 千円

町の元気を生み出す産業や雇用を育むまちづくり

中山間地域等直接支払（農道・水路及び周辺環境整備等）	2,998 万 2 千円
広域農道整備事業（償還金）	7,753 万 9 千円
牧野火入れ補助（14組合）	191 万 3 千円
森を育てる間伐利用推進事業	1,760 万円
森林整備活動交付金事業	2,055 万 6 千円
有害鳥獣捕獲隊助成金	241 万円
林道整備事業（2路線）	96 万円
高森温泉館源泉ポンプ入替事業	590 万 1 千円
高森温泉館ガス遠赤外線	
サウナヒーター室外機取替事業	280 万 2 千円
高森温泉館機器改修等事業	118 万 4 千円
高森温泉館電気風呂改修事業	32 万 2 千円
高森峠外 4 件環境整備事業	330 万 8 千円